



おおぎみ



広報 No.245

KOHO OGIMI 2015年8月1日

# 大宜味



夏の夜の輝きが 塩屋湾を彩く染める

日時:7月4日  
場所:キャンドルナイトinサーベイ(田港区の作品)

# 塩屋湾の自然再生を考えよう



「キャンドルナイトinサーベイ(第5回白浜ナイトキャンドル)」が7月4日、塩屋湾及びその外周で開催され、メイン会場の白浜区ではジェルキャンドルづくりやナイトカヌー体験の他、地元の青年エイサーやハワイアンフラなど、バンド演奏も行われました。塩屋湾周辺の各区でも、オリジナルの作品を塩屋湾に浮かべ、テナントを設置し、お客さんを招き入れるなどして塩屋湾に広がるキャンドルの灯りを来場者と楽しんでいました。イベントの最後にはキャンドルナイトinサーベイ実行委員会の親川富成委員長から「塩屋湾を優しく包む灯りを見て、塩屋湾を大事にする人が増えるように、また、自然・生き物など環境のことを考えてくれる人が増えてくれることを願っています。」と熱い想いが語られました。

後日行われた「大保ダムまつり」ではベストキャンドルアーティスト賞として田港区、キャンドルアーティスト賞には白浜区と大保区が選ばれ、表彰状と景品が贈られました。

前回にも増して区民が一丸となって取り組んだ今回のイベントでは、4000本以上のキャンドルが幻想的な雰囲気を作り出し、多くの方を魅了しました。

## 森と湖に親しむ旬間「大保ダムまつり」

「第6回大保ダムまつり」が7月18日、同ダム地内で行われ、村内外から家族連れなどが詰め掛け賑わいました。オープニングセレモニーでは「一日ダム支所長」の委嘱式や、7月4日に開催された「キャンドルナイトinサーベイ」の表彰式などが行われました。一日ダム支所長には塩屋小学校の新城太然くん(6年生)と津波小学校の玉城晴翔くん(6年生)が委嘱を受け、大保ダムの安全点検・視察を体験しました。オープニングセレモニー終了後は、各種体験イベントとして、湖面遊覧・カヌーツアーやダム堤内見学会の他にコカ・コーラ「森に学ぼう」の育樹活動やMESHヘリ・ドクターヘリの機内見学、オリジナルの芭蕉紙ランプづくりや陶芸体験なども行われました。子供からお年よりの方まで自然に触れ、防災への意識を高めることのできるイベントとなりました。



## 沖縄県中学校ソフトテニス

### 男子個人戦で稲福蓮音・山城樹ペアが優勝

第57回沖縄県中学校ソフトテニス競技大会が7月21日～22日の2日間、県総合運動公園庭球場で開催され、大宜味中学校ソフトテニス部の稲福蓮音くん(3年)、山城樹くん(2年)のペアが男子個人戦で優勝を飾りました。今大会で優勝した稲福・山城ペアは8月7日に行われる、第46回九州中学校ソフトテニス競技大会の男子個人戦に沖縄県代表として出場することになっています。県代表となった山城樹くんは「県大会では焦ってしまうこともあったが、日頃の練習を思い出し、落ち着いてプレーすることが出来た。九州大会では全国大会に行けるように頑張りたい。」と話してくれました。



## 大宜味中学校 ボランティア作業

7月15日、大宜味中学校の生徒を中心に、同中学校前の海岸清掃が行われました。この作業は同中学校の生徒会執行部が7月の月目標に「ボラン



ティア」を挙げたことから始まりました。海岸清掃は初の取り組みとなりましたが、全学年の生徒が加入する7つの専門委員ごとに役割を決めて行ったため、短い時間で家庭ゴミやビン、段ボールなど、たくさんのゴミが集まりました。ボランティア作業に参加した生徒は「普段、何気なく見ている場所で、こんなにゴミが集まるとは思わなかった。一人ひとりがキレイに使って欲しい。」と話していました。同中学校の全生徒と先生その他、琉球大学の学生も参加し、90人以上が集まった今回の清掃では30袋以上のゴミが回収され、海岸はとてもキレイになっていました。

## 屋古のチョウ観察会

7月22日、塩屋小学校の児童を中心に今年で3回目となる「第3回チョウ観察会(連続講座)」(主催:NPO法人やんばる舎)が字屋古で開催されています。毎年、夏休みの期間に行われており、屋古にチョウがたくさん生息していることから、参加者はチョウの種類や生態など、疑問に思ったことを、この観察会でまとめて、国頭地区科学作品展への出展を目指します。観察会は2班に分かれて行われ、この日は天気も良かったことから5科23種が見つかりました。参加した生徒は「今日は天気が良くて、チョウ以外の生き物も多く見つけることが出来て良かった。特にリュ



ウキウミスジが見れて嬉しかった。次はコノハチョウが見たい。」と述べ、観察会を楽しんでいました。この取り組みは8月上旬頃まで行われ、観察と内容をまとめる予定となっています。

# 子育てサポーター養成講座「受講者募集」

本講座は、有償ボランティアで活動してくれるサポーターを養成する目的で講座を開催します！

講座日程：平成27年9月8日(火)・9日(水)・16日(水)・17日(木)・25日(金)  
9時～16時半

会場：大宜味村農村環境改善センター

定員：30名 ※定員に達し次第、締め切ります

受講料：無料

テキスト代：無料

申込方法：電話かFAXにて受け付けています

申込締切：9月2日(水)まで

主催：やんばる町村ファミリーサポートセンター(公財)沖縄県労働者福祉基金協会



いぎぎ  
インフォメーション

お知らせ  
暮らしに役立つ  
情報コーナー

## 研修プログラム(抜粋)

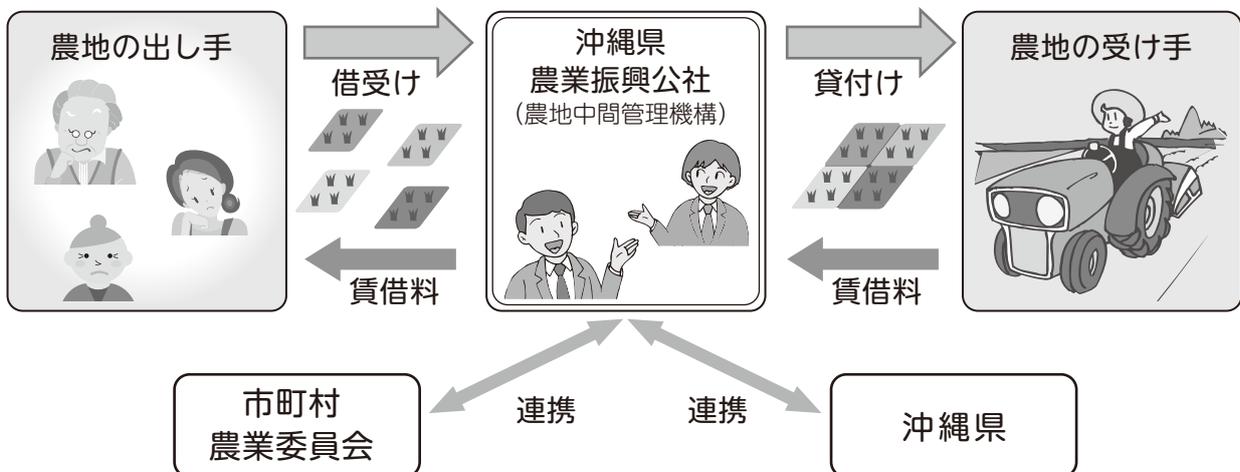
- 9月8日(火)・・・開講式、子どもの安全(リスク管理マネージメント)、小児看護の基礎知識
- 9月9日(水)・・・子どもの健康と食生活、子どもの安全
- 9月16日(水)・・・発達障害の理解と対応、子どもの遊び
- 9月17日(木)・・・保育の心、体の発育と病気
- 9月25日(金)・・・救命救急法、活動事例報告

多くの皆様のお申込みを  
お待ちしております！

【お問い合わせ】やんばる町村ファミリーサポートセンター(公財)沖縄県労働者福祉基金協会 TEL 0980-43-0232

## みなさまの大切な農地の貸借は 沖縄県農業振興公社にお任せください！

### 農地中間管理事業による貸借の仕組み



※ 農業をリタイアして公社に全ての農地を預ける方が、

- ◇ 農地を10年以上公社に貸し付けること
- ◇ 遊休農地を保有していないこと

などの条件を満たせば、賃借料とは別に機構集積協力金の交付を受けることが出来る場合があります。

【お問い合わせ】

沖縄県農業振興公社 TEL 098-882-6801  
大宜味村役場産業振興課 TEL 0980-44-3232

## 農地パトロール(利用状況調査)の実施について

大宜味村農業委員会では、農地法第30条に基づき、遊休農地の実態把握と発生防止解消や農地の違反転用発生防止対策等について重点的に取り組むことを目的とした、農地パトロール(利用状況調査)を実施しています。

当農業委員会では、8月1日から～11月末日を農地パトロール月間と設定しております。

調査の際には、担当の農業委員が農地に立ち入ることがありますので、ご理解、ご協力をお願いします。

### 【実施の対象及び内容】

農地パトロールは全農地が対象となりますが、特に次の事項についておこなわれます。

- (1) 遊休農地の把握
- (2) 農地法の許可(届出)案件の履行状況
- (3) 農地の違反転用の早期発見
- (4) 相続税・贈与税納税猶予特例適用農地の営農状況



昨年度の農地パトロールの様子

※調査終了後、遊休化されていると判断された農地については農地所有者の方へ今後の意向を確認するための農地利用意向調査を行います。

【お問い合わせ】大宜味村農業委員会 事務局 TEL 0980-44-3477

## 2016 ミス沖縄募集告知

沖縄観光コンベンションビューローでは、2016 ミス沖縄を募集しております。

対 象：沖縄県内に在住の18歳以上の女性ならどなたでもご応募できます。

9月30日(水)が応募締切となっております。皆様のご応募お待ちしております。

【お問い合わせ】(一財)沖縄観光コンベンションビューロー「ミス沖縄募集係」 TEL 098-851-9678

## 知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

### ★ 特長

- ◎ 国の制度なので安全、確実、申し込み手続は簡単です。
- ◎ 経営事項審査で加点評価の対象となります。
- ◎ 掛金の一部を国が助成します。
- ◎ 掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
- ◎ 事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

ホームページ「建退共」に、制度説明用動画、Q&Aなど建退共制度の知りたい情報が記載されています。ぜひ、アクセスしてご覧下さい!!

建退共

検索

## 村ゴルフ大会



▲ゴルフ

第14回大宜味村体育協会各字対抗ゴルフ大会が6月28日、本部町のベルビーチゴルフクラブで開催され、38名が参加し、熱戦を繰り広げました。なお、下記の団体及び個人の入賞者には賞品として、合名会社田嘉里酒造所からの寄贈品が贈られました。上位16名は国頭郡ゴルフ大会(8月29日 ベルビーチゴルフクラブ)へ派遣、55歳以上のシニア4名を含む上位12名は北部市町村対抗ゴルフ大会へ派遣されます。

### 結果

#### 団体の部

優勝:上原  
準優勝:田港  
3位:塩屋

#### 個人の部

優勝:山城盛男  
準優勝:山城清政  
3位:山城昌人

## 村球技大会



▲男子バレーボール



▲女子バレーボール



▲男子バスケットボール

大宜味村体協各種球技大会が7月19日に開催され、バレーボールは大宜味中学校、バスケットボールは大宜味小学校で行われました。周りからの応援や選手同士の声掛けで試合毎に盛り上がり、熱戦を繰り広げていました。

### 結果

#### 男子バレーボール(4チーム参加)

優勝:田嘉里 / 準優勝:津波校区連合

#### 女子バレーボール(5チーム参加)

優勝:謝名城・喜如嘉 / 準優勝:大宜味

#### 男子バスケットボール(6チーム参加)

優勝:大兼久 / 準優勝:上原

## 村ボウリング大会

平成27年度大宜味村ボウリング競技大会が7月5日、名護市のキタボウリングセンターで開催され、8区から混成チームを含めて18チームが参加し、涼しくも熱い戦いが行われました。そして、個人上位8名は国頭郡派遣選手となります。



▲団体・個人ともに大兼久が優勝

### 結果

#### 団体の部

優勝:大兼久A  
準優勝:田嘉里A  
3位:饒波A

#### 個人の部

優勝:金城 昭  
準優勝:友寄景昭  
3位:安里重和

**満1歳お誕生日おめでとう!!**  
(タンカー祝い)  
世界にたったひとつのスマイル!!  
1歳の誕生日の子どもたち(8月生まれ)



ふうま  
**多和田 楓真くん** (津波)  
(平成26年8月26日)



さ  
**宮城 めい咲ちゃん** (塩屋)  
(平成26年8月13日)



ちようあ  
**比嘉 蝶朱くん** (喜如嘉)  
(平成26年8月10日)

**村の人口**  
6月末現在

**男 1,670人 (-2)**  
**女 1,550人 (-4)**  
**計 3,220人 (-6)**

世帯数 1,669世帯数(±0)  
 出産 3人 転入 4人  
 死亡 2人 転出 11人

※注( )内数は対前月比

**平成27年  
大宜味村むらづくり  
応援寄附**

	6月分	累計 (1~6月分)
件数	542件	814件
金額	11,045,000円	16,385,000円

県内外より本村にご寄付頂き心より感謝申し上げます。

**「島袋晃さん」人権擁護委員へ委嘱**



7月9日、大宜味村役場村長室にて、島袋晃さん(大兼久)の人権擁護委員への委嘱状交付式が行われました。人権擁護委員は、法務大臣が委嘱した民間のひとたちで、任期は3年で、再任も可能となっています。人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動をしている民間ボランティアです。

8月

August September  
 8月1日~9月10日

大宜味村カレンダー



1 土 ◆区長会	22 土 ◆第53回沖縄県スポーツ推進委員研究大会(浦添市)~23日
2 日 ◆わんぱく体験団③	23 日 ◆国頭郡ボウリング・ソフトテニス大会 ◆住民健診(もれ者)
3 月	24 月
4 火	25 火 ◆二学期始業式(幼・小・中)
5 水	26 水 旧盆(ウンケー)
6 木	27 木 旧盆(中日)
7 金 ◆米寿・カジマヤー村慶祝訪問 ◆乳幼児健診	28 金 旧盆(ウークイ)
8 土 ◆大宜味村夏まつり~9日	29 土 ◆国頭郡ゴルフ大会
9 日	30 日
10 月	31 月
11 火	9月 September
12 水 ◆わんぱく体験団④キャンプ~13日	1 火 ◆区長会
13 木	2 水
14 金 ◆法律・行政合同相談所開設	3 木
15 土 終戦記念日、全国戦没者追悼式 ◆国頭郡バスケットボール・バレー大会~16日(バレーは15日のみ)	4 金
16 日 ◆ESLキャンプ(JA宜野座)~23日	5 土 ◆生涯学習講座 ◆県3on3大会国頭地区予選
17 月	6 日
18 火	7 月 振替休日(大宜味中9/13)
19 水	8 火 ◆塩屋湾のウングミ(海神祭)~9日
20 木	9 水
21 金	10 木

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。

# 村内アレコレ



## 津波小学校からの贈り物



7月8日、津波小学校の児童・職員によって学校の教材農園で栽培されたスイカの収穫が行われました。収穫されたスイカは、日頃お世話になっている地域の方々(老人会、近所の福祉施設、教育委員会、給食センターなど)へ配られました。今回は畑全体で150個程度の着果が確認されており、そのうち120個を収穫しました。給食センターでは「私達が一生懸命育てたスイカです。みなさんで食べて下さい。」と、思いのこもったスイカが渡されました。スイカは村内全小学校、幼稚園、中学校の給食デザートとしても提供されました。

同小学校は在籍20名(2年～6年)で創立105周年を迎えますが、次年度の大宜味村4小学校の統合により、今年度で閉校になることが決まっています。最後のスイカ栽培・収穫になります。

## 喜如嘉まつり



7月19日、喜如嘉公民館・喜如嘉芭蕉布会館で2年に一度の「喜如嘉まつり」が開催されました。午前中から喜如嘉の出来事や芭蕉布の展示などが行われ、午後からは喜如嘉獅子舞

クラブや喜如嘉保育所による演舞、その他にも喜如嘉の婦人による民俗芸能のウステークや地元の小・中・高・青年達によるエイサー、まつりの後半には地元住民によるステージショーなど踊りや歌が披露され、多くのプログラムで賑わいを見せました。

まつりの中では喜如嘉区の文化・産業功労賞の表彰式が行われ、「芭蕉布保存継承」に玉那覇愛子さん、「ウステーク保存継承」に福地八重さん、山城良子さん、山城静江さん、山城米子さん、平良シゲさん、「沖展賞木工芸」に金城修さんが表彰を受けました。

## 椿・シークワサーの育樹活動



2015コカ・コーラ「森に学ぼう」in大宜味村が7月18日、大保ダム地内で行われ、村内外から127人が参加しました。2009年(平成21年)から、ここ大保ダムで大宜味村と共催で椿とシークワサーの植樹・育樹活動を実施しており、今回は椿(約500本)とシークワサー(約170本)に肥料やりを行いました。参加した子どもは「肥料やりは臭かったけど、自分が植えた椿が大きくなって嬉しかった。」と話してくれました。

## 保育所のぶながや・ヤマシシっ子まつり



第35回ぶながややすみ会が7月22日、喜如嘉保育所で開催され、ゆうぎやパーランクー、ぶながや太鼓など、可愛い踊りを見せてくれました。同月24日、第35回ヤマシシっ子夕涼み会が塩屋保育所で開かれ、全クラスによるオープニングで始まり、ちびっ子エイサーやヤマシシ太鼓などの踊りが披露されました。わが子や孫の踊りを見ようと父母や祖父母、地域住民が詰め掛け、かわいい踊りが終わるごとに大きな声援が飛び交い賑わいを見せていました。